

2018年12月21日

## 横浜ゴム、東京オートサロン 2019 に出展

横浜ゴム（株）は2019年1月11日から13日、幕張メッセ（千葉県千葉市）で開催される「東京オートサロン 2019」に、タイヤブースとホイールブースを出展します。

タイヤブースでは趣味としてカーライフを楽しむユーザーに向けた「ホビータイヤ」の多彩なラインアップを中心に紹介するほか、市販タイヤにも活用される技術の開発のため取り組んでいる「ハイレベルなモータースポーツ活動」を訴求します。

### <ホビータイヤ>

スポーツ、オフロード、ドレスアップ、クラシックの4つのテーマを代表するタイヤを、車両に装着して紹介。中でもドレスアップとクラシックは、それぞれ2019年に発売を予定している商品を出品します。また、ADVAN 最強のストリートスポーツタイヤ「ADVAN NEOVA」の将来コンセプトモデルを披露します。

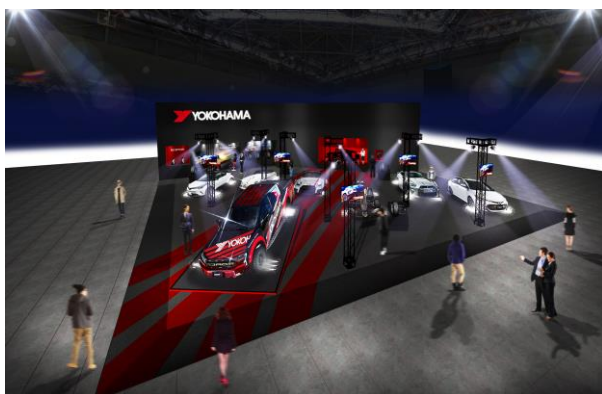
### <モータースポーツ活動>

当社がワンメイクサプライヤーを務めるアジア最高峰のフォーミュラレース「全日本スーパーフォーミュラ選手権シリーズ」に2019年から導入される新型車両 SF19 と、2019年に「ニュルブルクリンク 24 時間耐久レース」に当社とともに参戦する「KONDO Racing Team」のマシンを展示します。また、レースやラリーなどに参戦しているドライバーや監督など多彩なゲストによるトークショーも開催する予定です。

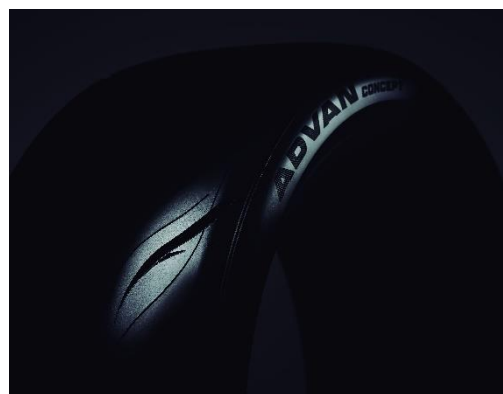
ホビータイヤやモータースポーツ以外にも、2019年2月に発売するグランドツーリングタイヤ「BluEarth-GT AE51」も展示します。

ホイールブースでは、「ADVAN Racing」ブランドをメインに、初披露となる新商品を数多く出品します。鍛造モデルでは2018年10月に米国で開催された「SEMA ショー」で発表した「ADVAN Racing R6」、鋳造モデルではフラッグシップモデル「ADVAN Racing RSII」の新モデルとなる「ADVAN Racing RSIII」を装着車両とともに出品します。

横浜ゴムは、2018年からスタートした3カ年の中期経営計画「グランドデザイン 2020（GD2020）」のタイヤ消費財戦略において「ホビータイヤ戦略」を掲げ、レースやクラシックカーなどあらゆる自動車趣味に対応する新商品の開発を加速するとともに既存商品のサイズラインアップ拡充を進めています。



タイヤブースのイメージ



「ADVAN NEOVA」将来コンセプトモデル

このリリースに関するお問い合わせ先  
 横浜ゴム（株）広報部 担当：鈴木  
 TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570